

日本発トスカーナ便り：絶景三昧の一日（前編）

Firenze（フィレンツェ）滞在2日目のテーマは「絶景」（もちろん計画的そうになったのではなくて、結果的にそうっただけですが）。Firenzeから路線バスに乗って約30分。北に向かって8キロ位、坂を上って、終点の標高300メートルの丘の上の街Fièsole（フィエゾレ）に到着。冬は寒くて¹夏は暑い盆地のFirenzeから、一番近くてお手頃な避暑地として、または絶景を見に、散歩に、沢山の人がFièsoleを訪れます。なんでもEtruria²（エトルリア）時代からある街で、ローマ時代の遺跡も残るといって長〜い歴史のある街です。

バスが到着した広場では、市場が出ていました。



とりあえず、標識の矢印の方向に向かっていくと、これがすごい坂。



こんな坂道を延々を上ります。なかなかの傾斜で、ちょっとした山登りみたいです。
そして坂の上の公園のテラスにたどり着いたら・・・

¹ といっても、ドイツの寒さとは比べ物にならない暖かさではありますが…。

² 紀元前8世紀から紀元前1世紀ごろにイタリア半島の中部（ほぼ今のトスカーナ地方）にあった都市国家。



トスカーナの絶景が待っていました。この日も太陽ざらぎらの暑い日でしたが、丘の上に吹く涼しい風が心地よく、何だか別世界でした。絶景を眺めながらちょっと休憩☺



Duomo (大聖堂) を中心に広がる Firenze の風景。ちょっと霧がかかっています。(Firenze は盆地なので、霧も発生しやすいそうです)



坂の上にはさらに坂があって教会が見えました。San Francesco (サン・フランチェスコ) 教会です。



丘の上の小さな修道院。14世紀のロマネスク様式とのことです。



小さな回廊と中庭が良い感じでした。この教会の裏庭（というか森？）から、気になるものを発見！



あのアーチ状のものは何？？あそこに行きたい！と坂を下って、野生の勘を頼りに探します。
しばらくさまよって、発見！「考古学地区」というところにありました。
（ここは入場料が必要です。考古学博物館なんかもありますよ。）



ローマ劇場。ちょうど翌日にコンサートがあったようで、その準備中でした。
遺跡と絶景に囲まれた野外コンサートって、楽しそうじゃないですか？



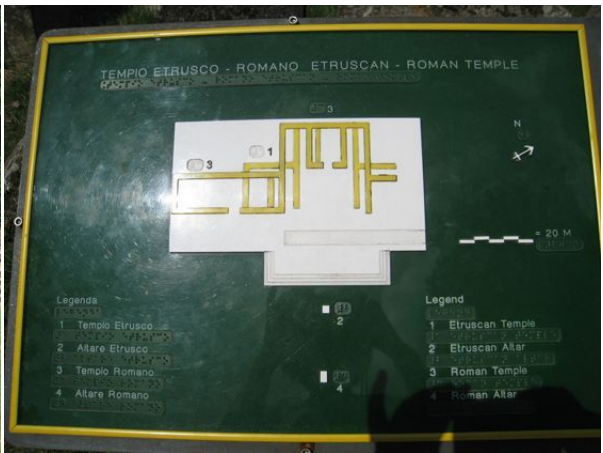
このあたりは浴場跡です。
(ローマのカラカラテルメもそうですが、ローマ時代の人ってお風呂好きだったんですね)



このアーチ、お気に入りです。奥に見える塔はDuomo（大聖堂）の塔です。



歴史ありそうな、立派なオリーブの木。緑のオリーブの実がたくさん生っていました。



この辺は神殿跡だそうです。もともとあったエトルリアの神殿を利用してローマ人が作ったもの。とのことですが、どんな形だったんでしょうね？



Firenze からバスで 30 分。Firenze の絶景と古代都市が楽しめる Fièsole。
機会があれば是非散歩しに行ってください。